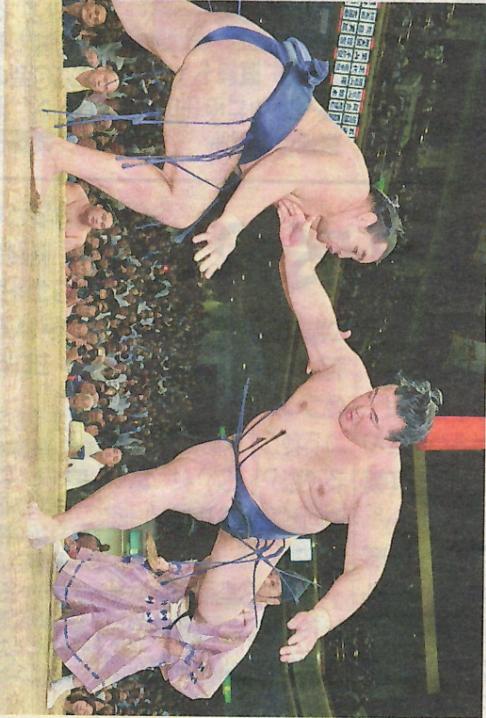


横綱が2度変化

鶴竜「勝負に行った」



稀勢の里をかわす

勢の里も同じだ。そこでも勝負にうきしきたれたたと井解みかつた。期得を裏切つたのは誰で、踏ん張つて意の左西にでる。それで書りながら、右を書き替えてもううらししたる筆の毫に振られる。十種類の体が振入われ、逆転の香りで倒して倒した。丈度屋に背を向け、取り口を開く事無言。報道陣に背を向けては無言。縄は組組に」今まで横長元の湖理事長に由来で「日本一大きなチヤマ出で力十の年の力月がりの優勝は無残に消えた。た。